



広  
報

# おおくわ

2021.

# 8

● 新型コロナウイルス感染症対策を再確認 …… 2 P

No.562

# 新型コロナウイルス 感染症対策を再確認

昨年1月に日本国内で陽性者が確認された新型コロナウイルス感染症は、新規陽性者数の増減を繰り返しており、7月頃から再び増加傾向にあります。長野県は8月22日までを「感染対策強化期間」と定め、県民に感染症対策の徹底を呼びかけています。

秋の行楽シーズンなど人の往来が増える時期を迎える前に、感染予防や普段の行動を再確認してみてください。

## 基本的な感染症対策の継続

村では村民へのワクチン接種は8月28日に終了する予定ですが、ワクチンにより十分な免疫を得られるのは2回目の接種から7日目以降と言われています。十分な免疫が得ら



れているとしても確実に感染や重症化を防げるわけではありません。これは、ワクチンの効果が完全には明らかになっていないことや県内でも感染が確認されている変異株への有効性の確認を進めている段階であるからです。ワクチン接種を終えた人であっても、基本的な感染対策（マスクの着用・3密を防ぐ・手指消毒）を徹底する必要があります。

会食は、同居の家族以外で行う5人以上の会食について、感染症対策が徹底できない場合には実施を控えてください。

具体的には次の点に注意して行ってください。

- 飲酒は短時間で、深酒は控え適度な酒量で
- 箸やコップは使いまわさない
- 席の配置を斜め向かいにする



▲ ワクチン接種会場の様子

## 感染拡大地域への訪問

県外への訪問を検討している人は、訪問を予定している地域の状況を注視し、感染が拡大している地域への訪問はできるだけ控えてください。直近1週間の人口10万人当たりの新規陽性者が15人を上

回っている地域（※1）や緊急事態宣言・まん延防止等重点措置が行われている地域（※2）への来訪には特に注意が必要です。その際には、訪問の必要性や時期について再考してください。

※1 福島県、茨城県、栃木県、群馬県、新潟県、富山県、福井県、山梨県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、奈良県、和歌山県、鳥取県、岡山県、香川県、高知県、熊本県、佐賀県

※2 北海道、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、石川県、京都府、大阪府、兵庫県、福岡県、沖縄県

新規陽性者が増加する中、様々な事情によりワクチンを接種しない人もいます。また、やむを得ない事情で県外から訪れる人もいます。そのような人に対して差別や誹謗中傷は絶対にせず、一人ひとりが「思いやり」の心を持って新型コロナウイルスを乗り越えましょう。



※この記事の情報は8月4日時点のものです。新型コロナウイルス感染症に関する情報は日々新しくなりますので、ご注意ください。

再確認!



# ごみ捨てルール

村内の各地区で、ルールを守らずに捨てられているごみが確認されています。

ごみの適切な処分方法は、全戸に配付してある「家庭ごみの分別区分と出し方の手引き」で確認できます。ルールを再確認し、ごみは正しく処分してください。



▲家庭ごみの分別区分と出し方の手引き

## 誤った捨て方が確認された事例

### ● テレビ等の家電製品

テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機等は法律でリサイクルが義務付けられています。分解して不燃ごみに出すことは絶対にしないでください。その他の家電製品も製品ごとに処分方法が異なるので、手引きに従って処分してください。

### ● リサイクルステーションで

回収していないプラスチック等

村内のリサイクルステーションで、プラスチック製の弁当容器や卵のケースなど回収の対象となっていないプラスチック容器等が置かれている事例が発生しています。プラマークがあるプラスチック容器は、汚れを落として黄色文字のプラスチック製容器包装指定袋に入れて、ごみカレンダの指定日にごみ収集場所へ出してください。



▲リサイクルステーションに置かれたプラスチック

また、リサイクルステーションは場所によって回収できる資源物の種類が異なるので注意してください。

★村内リサイクルステーションで回収している資源物  
ペットボトル・発泡スチロール・リサイクルびん・蛍光管

※右記に加えて、須原駅前、門前下集会所前、役場上、殿分館駐車場では牛乳パックも回収しています。また、くわっこ工房では牛乳パック、段ボール、新聞、雑誌、アルミ缶も回収しています。

### ● 規定の重さを超えたごみ袋

可燃ごみ等の指定袋には重量の上限があります。上限を超えてしまう場合には、2つの袋に分けるなどしてください。

#### 指定袋の重量上限

- ・可燃ごみ指定袋 (大) … 10 kg
- ・不燃ごみ指定袋 (大) … 10 kg
- ・可燃ごみ指定袋 (小) … 5 kg
- ・不燃ごみ指定袋 (小) … 5 kg
- ・生ごみ指定袋 … 4 kg
- ・プラスチック製容器包装指定袋 … 4 kg

ごみの捨て方に迷った時は、住民課生活環境係へ相談してください。

#### ▼ 問い合わせ先

住民課 生活環境係

TEL \* 55・3080

## トイレ 完成

大桑村スポーツ公園駐車場トイレを建て替えました。これは、新型コロナウイルス感染症への対応として行われる事業へ交付される地方創生臨時交付金を活用して行われたものです。建て替えにより衛生面が改善されたことに加え、便器洗浄や手洗いを自動水栓にしたことで利用者間の接触機会を減らし、感染拡大防止を図ります。



▲スポーツ公園 駐車場トイレ

## 三人権擁護委員

松尾里枝子さん（長野西）、白木正さん（門前下）が法務大臣から人権擁護委員の委嘱を受けました。任期は令和6年6月30日までの3年間です。

人権擁護委員は住民の人権に関する問題の相談に応じ、人権が侵害されていると思われる場合には法務局の職員と協力し救済の手助けをします。人権問題や結婚、離婚、相続などの家庭問題、近隣とのトラブルなどの悩みがあれば気軽に相談してください。

相談は無料で秘密は固く守られます。

## 人権相談専用窓口

法務省では、差別やいじめ、嫌がらせなどの人権問題に関する相談を受け付ける専用電話窓口を設置しています。

▼みんなの人権110番 Tel 0570-0003-1110

▼子どもの人権110番 Tel 0120-0007-1110

▼女性の人権ホットライン Tel 0570-0070-810

インターネットやSNS（LINE）での相談も受け付けています。



▲白木 正さん



▲松尾 里枝子さん

## 公共交通アンケート調査

本曾郡全体の公共交通を考える本曾地域公共交通活性化協議会では、公共交通の現状や利用状況を把握し、今後の公共交通について皆さんの意見を反映させるため、8月中旬にアンケート調査を実施します。

調査は、住民アンケートと利用者アンケートがあり、次の通り行います。

### ①住民アンケート

郡内に住民登録がある人の中から無作為に選んだ人に、委託業者からアンケート調査票と返信用封筒を一緒に送付します。回答を記入し、返送をお願いします。

### ②利用者アンケート

バス、乗合タクシーを利用している人に車内で調査票を配布して実施します。また、バス車内や病院等の施設で調査員が聞き取りをお願いする場合があります。

調査結果は、村の公共交通にも活用します。回答に協力をお願いします。



▼問い合わせ先

協議会事務局

（本曾地域振興局企画振興課内）

Tel 25・2212

## 車いすが寄贈されました

介護用品の貸し出しや販売を行っている株式会社介護センター花岡から村へ車いす1台が寄贈されました。

車いすは保健センターで利用者へ貸し出すなどして役立てます。



## 三大桑中北信越大会へ

8月に富山県射水市で行われる中体連北信越大会相撲競技に出場する大桑中学校相撲部の下原登希さん（3年生）、寺澤佑貴さん（同）、神田慎斗さん（2年生）が貴舟村長を訪れ激励を受けました。同部は、7月4日に行われた県中学校体育大会相撲競技団体戦で3位の好成績を収め、北信越大会への出場権を得ました。

貴舟村長は「自分より体格が大きい相手と当たる可能性もあるが、相撲は大きいから勝つというものでもないので頑張ってほしい」と激励の言葉を贈りました。



▲左から 貴舟村長、下原さん、寺澤さん、神田さん



▲練習の様子

選手に抱負や目標を聞くと、下原さんは「一昨年は突破できなかった初戦を勝ちあがって悔しさを晴らしたい」、寺澤さんは「自分が得意とする押し相撲で1つでも多く勝ちたい」、神田さんは「練習で培ったものを発揮したい」と話しました。別の日に中学校相撲場で行われた練習では、摺り足などの基礎練習や迫力のあるぶつかり稽古で技を磨いていました。

## 林道復旧

5月の豪雨災害により通行止めとなっていた林道野尻与川線が災害復旧工事を終えて通行可能となりました。

また、平成30年8月豪雨災害により流失した林道松淵深沢線猿沢1号橋の復旧工事も終了し、上郷地区から伊奈川地区への通行が可能になりました。なお、同線へ接続する林道越坂線については5月豪雨災害の影響で通行止めとなっています。



▲林道松淵深沢線 猿沢1号橋

## 災害時の物資供給協定締結

7月26日、アメリカカンドラッグ木曾大桑店を運営する株式会社モリキと村が「災害時における物資供給に関する協定」を締結しました。

協定では、平常時には災害発生に備えた連絡体制の整備や情報交換などを行い、災害発生時には村の要請により必要な物資の供給および運搬を行うことを取り決めたものです。

締結に当たり貴舟村長は「災害

時に協力してもらえることはとてもありがたい」と話しました。



▲締結式の様子

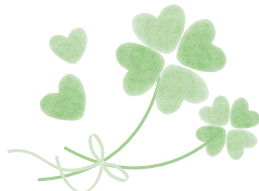
▼問い合わせ先

産業振興課 農林係

Tel \* 55・3080

## 二 寄付をいただきました

6月24日、大桑村建設事業協力会（会長 半坂純孝（株）半坂土木社長）から村へ10万円の寄付をいただきました。寄付金は同協力会からの要望により防災関連事業へ活用します。  
ありがとうございました。



## 三 クマ注意情報

夏は、山林内でクマの餌となる動植物が少なくなる時期で、クマの行動範囲が広がります。山林内だけでなく、山際の農地や山林内



を通る道でも注意が必要です。どのような場合でもクマには警戒が必要ですが、親子や子グマには特に警戒

してください。子育て中の母グマは神経質で攻撃的です。クマを見かけた時は絶対に近づかず、背を向けず静かに後ずさって立ち去ってください。

レジャーや農作業等で屋外に出る機会が増えますが、一番の対策は、クマと出会わないようにすることです。鈴やラジオ、笛などを携帯してクマに自分の存在を知らせながら行動しましょう。

### ▼問い合わせ先

産業振興課 農林係  
Tel \* 55・3080

## 三 まんぷく商品券販売中

新型コロナウイルス感染症の感染拡大に伴い大きな影響を受けた村内経済の活性化を図るため、おおくわまんぷく商品券を販売しています。

6月に全村民へ郵送した『購入引換券』を利用して村内の郵便局で購入することができます。郵便局での販売時間は平日の午前9時から午後5時までです。購入引換券を利用して確実に購

## 三 高校生就業体験

木曽青峰高等学校2年生が郡内の町村役場、スーパー、保育園などで就業体験を行いました。

7月26日から28日にかけて金子温那さん（弓矢上）が大桑郵便局で事務作業、窓口での来客対応、宝くじの販売などを体験しました。金子さんは「郵便局の業務は淡々と作業をするというイメージだったが、体験を通して人と人とのつながりを大切にしながら働いていることを学んだ」と話し、普段は体験できない貴重な機会となったようです。



▲販売用切手の切り離し作業をする金子さん

入ができる期間は、10月29日（金）までとなります。

※商品券は1部（1万円）につき4000円分のプレミアムがあり、1人あたり3部まで購入が可能です。

### ▼問い合わせ先

産業振興課 商工観光係  
Tel \* 55・3080

## 地域発元気づくり 支援金事業

大桑村歴史民俗資料館では、地域発元気づくり支援金を活用したイベントを開催しています。7月7日から7月25日までは懐かしい大桑村あの頃の写真を展示を開催しました。

この写真展は、昭和20年代から昭和40年代の村の日常や行事の様子を収めた写真を展示したものです。



▲展示された写真「馬市」



▲デイサービスセンターの様子

高齢者が昔の写真や映像を見ることは、記憶を蘇らせ脳が活性化することで、理解や判断などの知的機能を高めると言われています。写真展の期間中には、村内のデイサービスセンターや宅老所への写真の提供も行われました。

写真を見た人からは「親戚を見付けて懐かしかった」「馬市の写真を見て、賑やかな馬の蹄の音を思い出した」といった声が聞かれました。

その他にも元気づくり支援金事業として、資料館PR用のクリアファイルやピンバッチを無料で配布しています。

## 消防団の活動・団員募集

大桑村消防団では有事に備えて分団ごとに機械器具点検や訓練等を行っています。

例年であればこの時期に村や郡の操法大会に向けて消防技術を磨きますが、新型コロナウイルス感染症の影響により2年連続で大会が中止となったことから分団ごとの訓練を実施しました。訓練では消火活動の手順や放水訓練、無線取扱い訓練などを行いました。

### 消防団員募集

大桑村消防団では現在150名が消防団員として活動しています。地域の安心・安全を守るためには、性別を問わずより多くの人材が必要となるため、消防団員を随時募集しています。興味のある人は問い合わせてください。

### ●入団資格

村に在住または勤務する18歳〜46歳の人



### ●主な活動

- ・火災発生時の消火活動
- ・発災時に備えた訓練
- ・各種行事への参加、広報活動

### ▼問い合わせ先

総務課 危機管理係

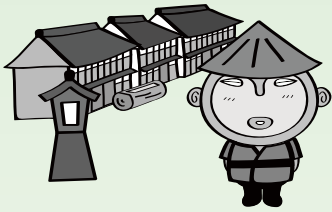
TEL \* 55・3080

## 地域おこし 協力隊です。

川内 智保子

こんにちは。久々の登場、地域おこし協力隊の川内です。

オリンピックが実感のないまま始まり、コロナが猛威をふるう中、大桑村では65歳以上の方はワクチン接種も終えられたことと思います。村民の方が全員終わられましたら、ようやく観光の出番が来るのかなと思いますが、着任して約1年半、任期の半分が過ぎようとしています。着任した時には、まさかこんなことになるとは、思ってもおりませんでした。長野県のアンテナショップ・銀座NAGOANOでのイベントも、昨年の秋



から4回も中止となっています。そんな中で、自分に何ができるのかわからないまま、目の前に降ってきたわらしべを必死でつかもうと走ってきた気がします。(相変わらず貧乏なので、つかめてないのでしょうが)

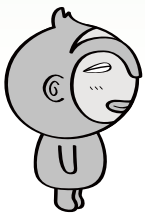
4月から始めたことに、木曽路ガイドウォークのガイド研修があります。木曾に来たからには、木曽路を全部歩いてみたいと思っています。木曾路はすべてその素晴らしさを楽しみ実感しています。「木曽路はすべて山の中」「日本遺産」そんな言葉が、歩きながら目に入る風景の中に溶け込んでいく感じがしました。首都圏や関西に暮らす私の友達は、コロナ禍で不自由な生活を強いられ

ています。それを身近に感じているだけに、目に入る風景に静かな感動と安堵を覚え、大桑村にご縁をいただいで来たことをこの上なくありがたく感じている次第です。

6月には、東京都内の八十二銀行に村の観光ディスプレイをしてきました。6月から八王子支店と新宿支店、池袋支店、今後は9月に東京事務所、10月からは再度新宿支店と池袋支店に掲示します。もし在京のご家族やお友達がいらっしゃいましたら、ポスターなどを一生懸命作りましたのでお声がけいただけると嬉しいです。

また、個人的なことになりましたが、3月に地域限定型旅行業の登録をしましたので、今後グループ旅行等お考えの際は、お気軽にご相談ください。

観光の出番がやってくる秋以降、色々な面で村民の方に喜んでもらえるよう心してやっていきたいと思っていますので、情報等ありましたらご連絡お待ちしております。



## 地域おこし協力隊 着任

7月1日、金井元さんが地域おこし協力隊員に着任しました。

金井さんは5人目の隊員で、農業の振興を担当します。

### ○着任の抱負

協力隊の任務では、花き栽培や酪農の技術習得、特産品の開発、遊休農地の解消などに取り組む予定です。特産品の開発では、現在大桑村にある資源を活かした特産品を開発したいです。具体的には、遊休農地を利用して、農薬や化学肥料を使わずに作る有機米の栽培を考えています。

農業に携わっている方には教えていただく機会が多くあるかと思いますが、よろしく願います。



▲金井 元さん



**保健センター  
だより**

保健センター  
TEL \*\* 55-4003 (直通)  
mail cent@vill.ookuwa.nagano.jp

保健師 竹腰 梨花

## 熱中症に注意

熱中症は、発汗等により身体の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調節機能が働かなくなっておこる体の異変のことです。症状は図1のように分類されます。



図1

<b>軽 症</b>	現場での応急処置で対応可能	・立ちくらみ ・筋肉痛、大量の発汗
<b>中等症</b>	病院への搬送が必要	・頭痛、不快感、吐き気、倦怠感
<b>重 症</b>	入院しての集中治療が必要	・意識障害、けいれん、手足の運動障害 ・高体温

熱中症は重症化すると命に関わることもあります。対策をとることで予防することができます。今回は熱中症を予防する方法をお伝えします。

### 熱中症をおこす3つの要因

熱中症を引き起こす要因には環境（高温・多湿）、行動（長時間の屋外作業等）、体調（2日酔いや寝不足等による体調不良）の3つがあります。3つの要因が組み合わさることで熱中症を引き起こす可能性が高くなります。また、体温調節機能が未熟な乳幼児や暑さを感じにくい高齢者は、熱中症を引き起こしやすい傾向にあります。特に高齢者は自覚症状がないまま進行してしまうことがあるため注意が必要です。

### 熱中症予防のポイント

#### ① 暑さを避ける

環境省と気象庁が発表する熱中症警戒アラート等で危険度を確認し、暑い時間帯の外出は避けましょう。外出時にはなるべく日陰を歩いたり、帽子や日傘で日差しを避けましょう。室内でも熱中症は起こります。暑さを我慢せず、冷房を使って涼し

い環境を保つことが重要です。室温28℃以下、湿度70%以下を目安としてください。

#### ② 水分補給

喉が渇く前に、こまめに水やお茶を飲んで水分補給をすることが大切です。大量に汗をかくと、水分と同時にミネラルが失われるのでミネラルの補給をします。スポーツ飲料や経口補水液は効率よく水分とミネラルを補給できますが、塩分・糖分も多く含んでいるので飲み過ぎにも気を付けてください。ミネラルを補給するには麦茶がおすす

#### ③ 服装の工夫

熱がこもらないように吸湿性や通気性の高い綿や麻などの素材を選び、襟元・袖口が開いているゆつたりとした服で風を通しましょう。

#### ④ 暑さに備えた健康管理

日頃から体温測定などで健康チェックを行い、体調不良を感じたときは自宅でゆっくり過ごしましょう。日頃からウォーキングなどの運動で汗をかく習慣を身につけ

ることも予防法の一つです。気温が高い昼間の運動は避け、まずは短時間の運動から始めて、少しずつ暑さに体を慣らしていきます。

### コロナ禍での熱中症対策

村内では新型コロナウイルスワクチン接種が進んでいます。接種後も感染対策は必要です。特に3密（密集・密接・密閉）の環境では感染対策としてマスク着用や換気が推奨されています。マスクの着用中は皮膚から熱が逃げにくくなり、喉の渇きを感じとれず、脱水が生じやすくなります。屋外で人との距離が2メートル以上とれる場合には、マスクを外して熱中症を予防しましょう。マスクの着用が必要な場面では、こまめな水分補給を行いましょう。体調不良を起こす前に人との距離をとってマスクを外して休憩することも重要です。また、エアコン使用中もこまめな窓の開放と扇風機等の使用により換気を心掛けましょう。今後も感染対策と熱中症対策を両立し、暑い夏を乗りきりましょう。



## 森の里の秋まつり 中止

**問** 産業振興課 商工観光係  
Tel \*55・3080

森の里の秋まつりは、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止します。

## 交通安全標語の募集

**問** 総務課 危機管理係  
Tel \*55・3080

木曾交通安全協会では、郡内で高齢者事故が増加傾向にあることを受け、交通安全意識の高揚と交通事故防止の啓発を目的としてシリアル交通安全標語を募集します。

### 募集対象者

村内在住で65歳以上の人

### 応募方法

役場、野尻地区館、村民体育館に設置してある応募箱（応募用紙は応募箱に備え付けてあります）から応募してください。

### 応募期限

8月26日(木)

### その他

入選者は上松町で行われる予定の高齢者交通安全大会で表彰します。また、入選した作品は啓発活動等で利用し、その際に氏名等を公表する場合があります。

## エネルギー自立化補助金

**問** 木曾地域振興局 環境課  
Tel 25・2234

県では、県民が行う太陽光発電設備と家庭用蓄電池の設置に対して補助金を交付します。

### 対象者

自己居住用の既存住宅に、県が指定する「信州の屋根ソーラー認定事業者」の販売・施工により、太陽光発電設備と蓄電池を同時に設置する人、または蓄電池のみを設置する人。  
※太陽光発電設備は10kw未満のもの、蓄電池は4kwh以上のものが対象です。

### 補助額

1戸当たり20万円  
(蓄電池のみの場合15万円)

### その他

先月号3ページで紹介した太陽光パネル共同購入制度を利用していている人は補助金の対象となりません。太陽光パネルの設置については、村の補助金と併せて利用できます。詳細はホームページを確認して下さい。



## 木曾地域 シニア作品展 作品募集

**問** 福祉健康課 福祉係  
Tel \*55・3080

11月9日(火)・10日(水)に上松町のきの里総合文化センターで開催する第26回木曾地域シニア作品展の出席

作品を募集します。

### 申込期限

10月8日(金)

### 参加資格

おおむね60歳以上の  
郡内在住者

### 作品目録

陶芸、木彫、絵画、書、俳句、短歌、写真、手芸、盆栽など

※種目ごとに規格が決まっています。詳細は問い合わせてください。

### 作品数

1種目3点以内  
(複数種目の応募可)

## 養育費電話相談会

**問** 長野県司法書士会  
Tel 026・217・5305

長野県司法書士会では「全国一斉子どものための養育費相談会」を開催します。

養育費に関する悩みや疑問を無料で相談することができます。秘密は固く守られますので、気軽に相談してください。

### 日時

9月25日(土)  
午前10時～午後4時

### 電話番号

0120・567・301

### 相談例

▼離婚後でも養育費の話合いは可能か  
▼養育費が支払われなくなってしまう  
▼養育費を減額または増額して欲しい

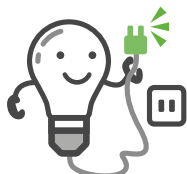
## 電気使用安全月間

**問** 中部電気保安協会  
Tel 0265・72・1248

8月は電気使用安全月間です。汗をかく、皮膚の露出が多くなるなどにより感電事故は夏場に集中します。

感電事故を防止するため、次の点に気をつけましょう。

- ▼不良電気設備を処分する
- ▼電気を正しく使用する
- ▼漏電遮断機を取り付ける



# 9月の行事予定

1 水
2 木 らくらく筋トレ教室 (野尻地区館)
3 金
4 土 なんでも体験わくわく隊
5 日
6 月
7 火 健康教室 (野尻地区館)
8 水 ゴールデン・シューの日 16:00~ (スポーツ公園)
9 木 らくらく筋トレ教室 (野尻地区館)
10 金
11 土
12 日
13 月
14 火 健康教室 (野尻地区館)
15 水
16 木 らくらく筋トレ教室 (野尻地区館)
17 金 なんでも相談 13:00~ (野尻地区館)
18 土
19 日
20 月
21 火 健康教室 (野尻地区館)
22 水
23 木
24 金
25 土
26 日
27 月 献血 10:30~ (大桑村役場) 木曾障がい者総合支援センターとともにサテライト 10:00~ (野尻地区館)
28 火 健康教室 (野尻地区館)
29 水
30 木 らくらく筋トレ教室 (野尻地区館)

※新型コロナウイルスの状況により中止になる可能性があります。

**9月まなびましよう** 

マスコット：マナビデザイン：石ノ森章太郎  
生涯学習に関する問い合わせ 大桑村公民館 TEL \*\* 55-1020

教室	会場	時間	開催日
英会話	①	14:00	1、8、15、29
英会話	②	19:30	1、8、15、29
手話	①	19:00	2
日本語教室	⑦	10:00	25
押し花教室	②	10:00	15
パッチワーク	①	9:30	8、22
レザークラフト	①	9:30	7、21
陶芸教室	④	10:00	24、25
コール・マルベリー	②	19:30	2、9、16、23、30
詩吟岳風会大桑教室	⑥	9:30	1、8、15、22、29
大正琴糸瀬会	③	12:30	14、28
リフレッシュヨーガ	①	19:00	1、8、15、22
ヨガ	②	14:00	11、25
あゆみ整体教室	①	19:00	13、27
フラ教室〈昼〉	⑤	13:30	9、13、27
フラ教室〈夜〉	⑤	19:30	7、14、21
大桑ダンシングフレンズ	⑤	14:00	4、18
日本舞踊はなやぎ会	⑤	14:00	11、25
池坊いけばな教室	③	12:30	7、28
笑いヨガ	②	13:30	16

会場 ①中央公民館、②野尻地区館、③須原地区館、④殿分館、  
⑤村民体育館、⑥橋場分館、⑦その他  
※各教室とも随時参加者を募集しています



7月のできごと



7/6 まめっこブルーベリー狩り

7/26 わくわく隊 夏休み勉強会



村の人口

1,535 世帯 (前月比 - 2 世帯)	男 (人)	女 (人)	計 (人)
出生	0	1	1
死亡	4	3	7
転入	1	0	1
転出	2	4	6
総人口 (前月比)	1,718 (-5)	1,796 (-6)	3,514 (-11)

(8月1日現在・住民基本台帳登録人数)

9月の緊急当番医

日	緊急医名	電話番号
5日(日)	木曾ひよし診療所(木曾町日義)	26-2001
12日(日)	奥原医院(木祖村)	36-2264
19日(日)	木曾みたけ診療所(木曾町三岳)	46-2266
20日(月)	原内科医院(木曾町福島)	22-2678
23日(木)	古根医院(大桑村)	55-1188
26日(日)	芦沢医院(上松町)	52-2018

木曾病院(木曾町福島) TEL 0264-22-2703  
 坂下診療所(中津川市坂下) TEL 0573-75-3118  
 中津川市民病院(中津川市) TEL 0573-66-1251

表紙によせて

7月14日に須佐男神社の例大祭が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響により、昨年度に引き続き規模を縮小して行われましたが、今年度は神事に加えて稚児舞が奉納されました。  
 笛や太鼓で奏でる音楽に合わせて、美しい衣装を身に纏い流麗に舞う姿に見学者は見入っていました。  
 来年は新型コロナウイルスが落ち着き、子どもたちによる舞を街中でも見ることができるよう賑やかな祭が開催されることを願います。

